

重粒子線治療を受けた皆様へ（臨床研究に関する情報）

病気の原因の解明、病気の予防・診断・治療の改善、生活の質の向上などのために、人を対象として行われる研究のことを臨床研究といいます。より良い医療の発展のために、多くの患者さんに臨床研究にご協力いただくことが必要です。

放射線医学総合研究所では、以下臨床研究を実施しております。この研究は、診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。本研究は、文部科学省・厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」に従い、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することとさせていただきます。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問合せ先：窓口」へご照会ください。

[研究課題名] 頭頸部腫瘍に対する炭素線治療における側頭葉 NTCP パラメータ推定

[研究機関] 放射線医学総合研究所 重粒子医科学センター病院

[研究責任者] 深堀 麻衣

[研究の目的] 重粒子線治療を施行した頭頸部腫瘍患者における有害事象発生割合及び治療計画データから側頭葉 NTCP パラメータを推定する。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

1997年4月から2009年1月の間に重粒子医科学センター病院にて、頭頸部頭蓋底腫瘍の重粒子線治療を行われた方

●利用する診療情報

2009年1月までの治療計画データ及び2012年3月までの有害事象発生割合情報を使用しますので、新たな検査の必要はありません。

当院データベース（AMIDAS）およびカルテより得られる臨床データ及び重粒子線治療計画の治療計画データ

[個人情報の取り扱い]

お名前や個人情報が出ることは一切ありません。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。

また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定出来る個人情報は利用しません。（国立研究開発法人放射線医学総合研究所個人情報保護規定 27 規定第 125 号に従い取り扱います）

この研究にご自分の診療記録を使ってほしくない方、またそのご家族は、2016年1月31日までにお申し出ください。

この調査へのご自分の診療記録の使用をお断りになっても、不利益を受けることはなく全くありません。いつでもお断りいただけますので、その場合は、下記「問合せ先：窓口」にお申し出ください。

「問合せ先：窓口」 千葉県千葉市稲毛区穴川 4-9-1

国立研究開発法人 放射線医学総合研究所 企画部 研究倫理企画支援室

電話；043-206-3193

平日；8：30～17：15